

平成22年(2010年)3月期 決算発表



BAUMA展示会

油圧ショベル世界需要推移

(当社調べ増減率(%))

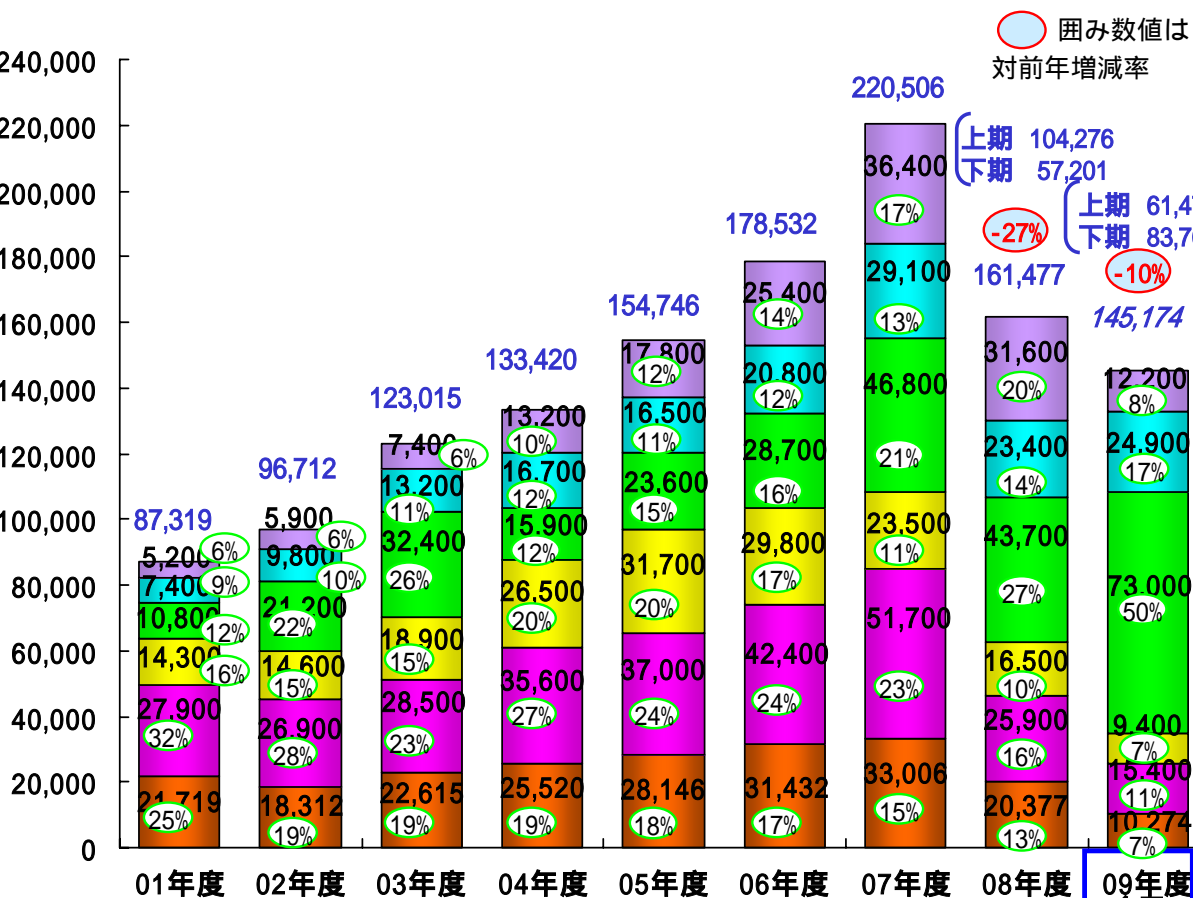
上期 下期 通年

(複写・転用は御遠慮下さい)

(台/年)

●08年度の前
年比 27%か
ら09年度は更
に前年比
10%
上期は前年度
比 41%だが、
下期では46%
増に転じた。

●09年度は先
進地域(日米
欧)の需要構
成比は25%、
中国は50%と
なった



地域	08年度	09年度	増減率
その他	74	-28	-61
アジア・大洋州	-24	63	6
中国	18	126	67
北米	-60	-6	-43
西欧	-63	13	-41
日本	-65	-25	-50
計	-41	46	-10

(内訳)

地域	08年度	09年度	増減率
アジア・大洋州			
インド	-23	106	22
インドネシア	-44	213	10
その他			
アジア・東欧	-90	-55	-83
・CIS	-40	-18	-31
アフリカ	-78	-45	-69
中近東	-71	-9	-54
中南米	-71	-9	-54

連結決算の概要

(単位:億円)

•営業利益
10月対外発表値との差異
(43億)

間接費差 21億
年間落差の資材費低減はほぼ計画通りであったが、在庫機売上の影響もあり'10年度へズレ込みが23億

•経常利益
為替差益や金融収支等が対外発表値より大きく好転した結果、大幅過達

•配当については、お約束通り年間10円

	年度累計			当期内訳		
	09年度 決算	08年度 決算	対前年 同期比	09年 第3Q累計	09年 第4Q	
売上高	(5,900) 6,058	7,442	81%	4,137	(1,763) 1,921	
営業利益	(240) 197	488	40%	18	(182) 179	
経常利益	(156) 192	478	40%	9	(149) 201	
当期純利益	(50) 40	183	22%	88	(123) 128	
為替	売上計上レート(円/ドル)	92.23	101.37	/	93.07	90.52
	予約反映後レート(円/ドル)	94.12	103.05		94.19	93.98
	売上計上レート(円/ユーロ)	129.17	155.54		132.49	125.69
	予約反映後レート(円/ユーロ)	133.43	159.41		133.91	132.93
1株当り配当金	10円	44円	-34円			

注.()内は09年10月対外発表値

要約連結損益計算書

(単位:億円)

	09年度	08年度	対前年同期比	
			金額	%
売上高	6,058	7,442	1,384	81%
売上原価	4,652	5,521	869	84%
販売費・管理費	1,209	1,432	223	84%
営業利益	197	488	291	40%
営業外損益	5	10	5	49%
経常利益	192	478	286	40%
特別損益	8	37	29	-
法人税等	84	203	118	42%
少数株主損益	59	56	3	105%
当期純利益	40	183	142	22%

地域別売上比率・売上高(連結)

海外売上高
比率 72%

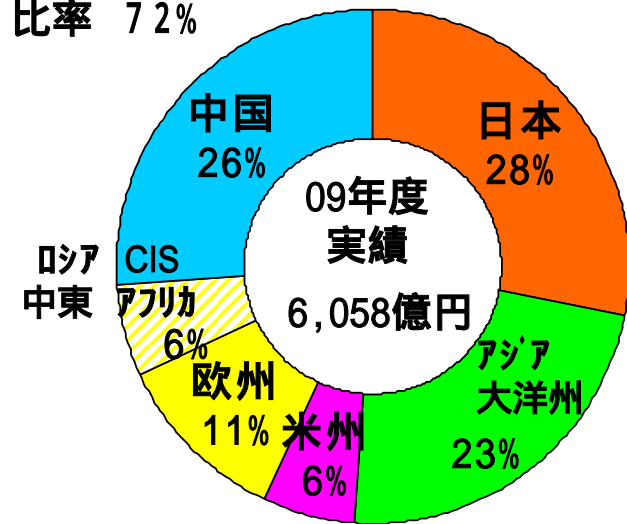
(億円)

•対前年比プラスは中国+33%のみ

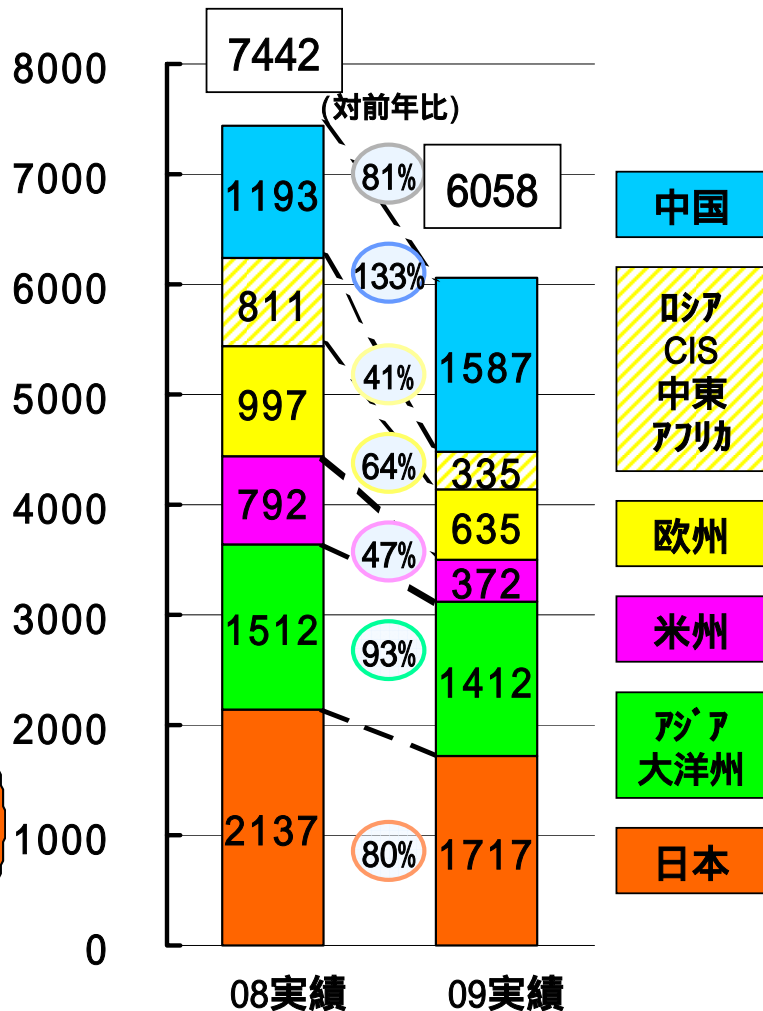
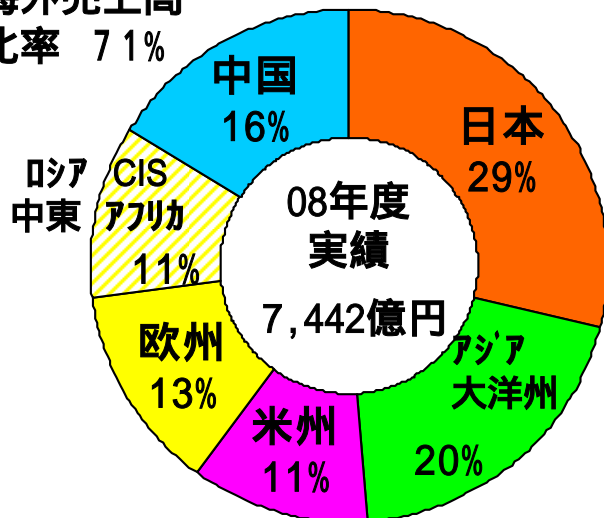
•他地域は需要減に伴い軒並み対前年マイナス

•日本油圧ショベル需要前年比50%だがビジネスの深みもあり20%にとどまった

•海外売上高比率は前年と同程度だが、アジア圏(中国・アジア大洋州・日本)の比率が08年度65% 09年度77%と飛躍的に増加



海外売上高
比率 71%



(注1) % は対前年伸び率

	08年度	09年度	増減	対前年比
連結売上高	1,193億円	1,587億円	394億円	133%

コンポーネント

日立建機中国
(製造会社)

日立建機上海
(卸売会社)

日立建機

完成車

永立建機
(関連会社)

代理店

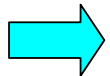
エンドユーザー

	08年度	09年度	増減	対前年比
売上高	802億円	1,119億円	317億円	140%
為替レート	14.681	13.561		
販売台数は対前年54%の増				

為替の影響 98億を考慮すると売上高1,217億円(1,119+98)で対前年比152%

	08年度	09年度	増減	対前年比
売上高	215億円	246億円	31億円	114%
永立建機への販売台数は対前年23%の増				

現地での販売台数は対前年69%の増

 : 連結売上高(グル - プ外売上高)

要約連結損益計算書

(単位:億円)

	09年度		08年度		対前年同期比	
					金額	%
売上高	6,058		7,442		1,384	81%
売上原価	(76.8%) 4,652		(74.2%) 5,521		869	84%
販売費・管理費	(20.0%) 1,209		(19.2%) 1,432		223	84%
営業利益	(3.2%) 197		(6.6%) 488		291	40%
営業外損益	5		10		5	49%
経常利益	192		478		286	40%
特別損益	8		37		29	-
法人税等	84		203		118	42%
少数株主損益	59		56		3	105%
当期純利益	(0.7%) 40		(2.5%) 183		142	22%

所在地別 売上高・営業損益内訳(実績)

(単位:億円)

・09年度は製造
各社(日立建機、
国内・製造、海
外・製造)で在
庫調整による生
産大幅減の影響
あり苦戦

・レンタル・ソフト・販売
サービス等は健闘

・営業利益
連結調整144億
には、たな卸資
産未実現利益
115億を含む

		売上高			営業損益		
		09年度 実績(A)	08年度 実績(B)	増減 (A-B)	09年度 実績(C)	08年度 実績(D)	増減 (C-D)
日立建機		2,389	3,982	1,593	251	20	231
国内	製造	596	1,150	554	38	49	87
	レンタル	357	371	14	8	2	6
	ソフト事業他	683	1,157	474	28	11	17
計		1,636	2,678	1,042	2	62	64
海外	製造	2,114	2,732	618	71	164	93
	販売・サービス	3,223	3,129	94	256	281	25
計		5,337	5,861	524	327	445	118
TCMグループ 注1		788	1,247	459	21	11	10
合計		10,150	13,768	3,618	53	476	423
連結調整		4,092	6,326	2,234	144	12	132
連結売上高・営業利益		6,058	7,442	1,384	197	488	291

注1) TCMグループ連結数値

要約連結損益計算書

(単位:億円)

	09年度	08年度	対前年同期比	
			金額	%
売上高	6,058	7,442	1,384	81%
売上原価	4,652	5,521	869	84%
販売費・管理費	1,209	1,432	223	84%
営業利益	197	488	291	40%
営業外損益	5	10	5	49%
経常利益	192	478	286	40%
特別損益	8	37	29	-
法人税等	84	203	118	42%
少数株主損益	59	56	3	105%
当期純利益	40	183	142	22%

連結営業外損益比較(実績)

(単位:億円)

	09年度	08年度	増減
金融収支	44	30	14
持分法による投資損益	10	1	11
為替差損益	36	23	13
その他	13	4	17
計	5	10	5

要約連結損益計算書

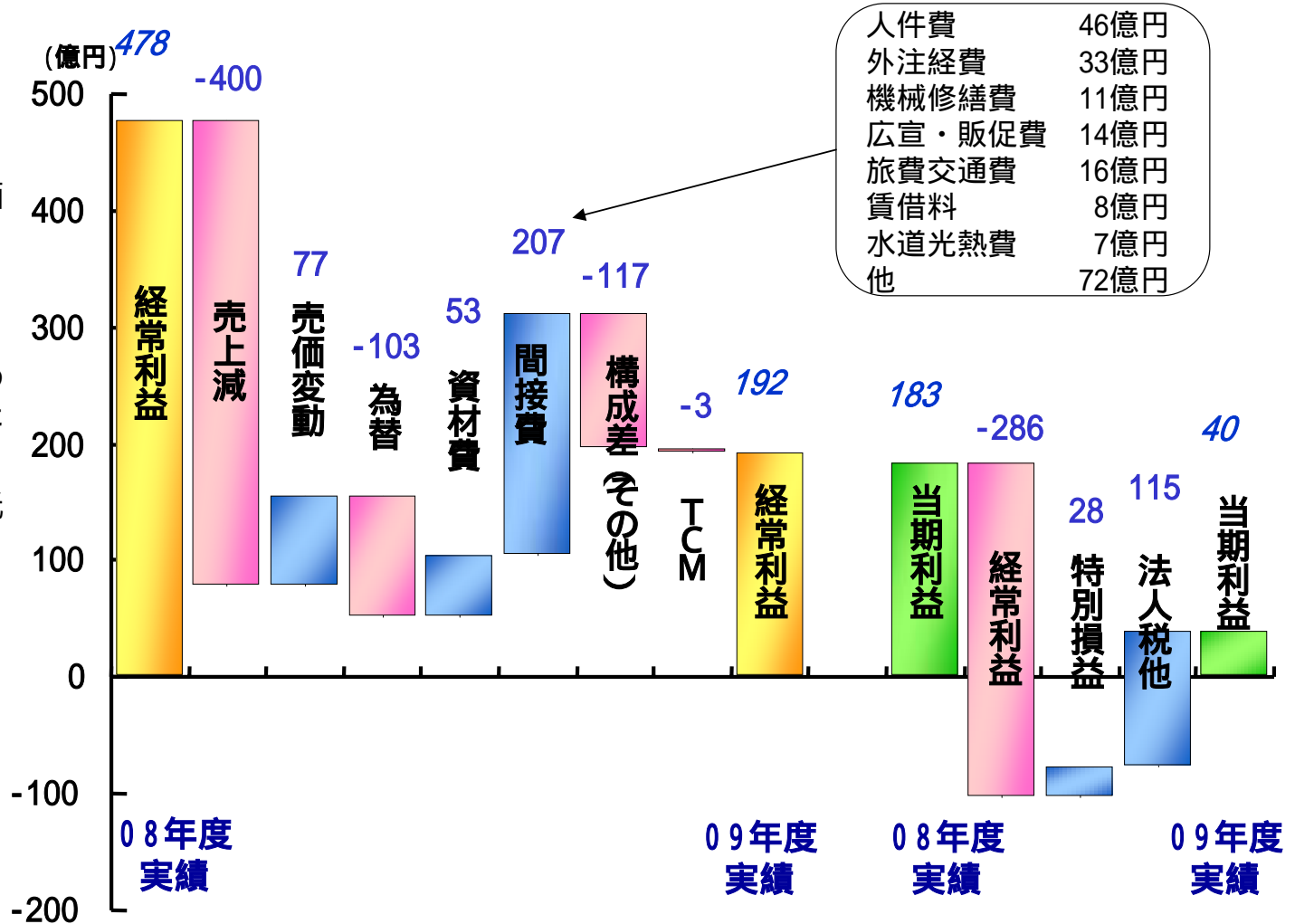
(単位:億円)

	09年度		08年度		対前年同期比	
					金額	%
売上高		6,058		7,442	1,384	81%
売上原価	(76.8%)	4,652	(74.2%)	5,521	869	84%
販売費・管理費	(20.0%)	1,209	(19.2%)	1,432	223	84%
営業利益	(3.2%)	197	(6.6%)	488	291	40%
営業外損益		5		10	5	49%
経常利益	(3.2%)	192	(6.4%)	478	286	40%
特別損益		8		37	29	-
法人税等		84		203	118	42%
少数株主損益		59		56	3	105%
当期純利益	(0.7%)	40	(2.5%)	183	142	22%

連結損益変動要因(実績)

•売上減 400億、為替影響103億を売価アップ、資材費低減、間接費削減で補うも、経常利益は前年比 286億の192億となった

•間接費 TCM含め12%低減をはたす



人件費	46億円
外注経費	33億円
機械修繕費	11億円
広宣・販促費	14億円
旅費交通費	16億円
賃借料	8億円
水道光熱費	7億円
他	72億円

要約連結貸借対照表

11
(単位:億円)

・資産合計

前年度から416億増のうち、TELCON分434億、および無形固定資産にTELCONのれん代243億含むため実質260億程度の資産圧縮
たな卸資産を大幅に圧縮

・有利子負債

前年比72億増だがTELCON取込分で110億影響あり。長期有利子負債の比率を21.7%
51.7%へ引き上げ長期安定資金を確保。

・ネットD/Eレシオ

0.89 0.82へ改善

・自己資本比率

34%台をキープ

	(A) 09年度	(B) 08年度	(A-B) 増減
現金及び預金	573	401	172
受手・売掛金	1,630	1,759	129
リース債権・投資資産	938	228	710
たな卸資産	2,060	2,683	623
その他	294	317	23
	(309)		(309)
流動資産計	5,495	5,388	107
有形固定資産	2,323	2,270	53
無形固定資産	548	262	286
投資その他	465	494	29
	(125)		(125)
固定資産計	3,336	3,026	310
	(434)		(434)
資産合計	8,830	8,414	416

() : TELCON他5社の連結取込分

有利子負債の長期・短期比率

	(A) 09年度	(B) 08年度	(A-B) 増減
長期	(54.1%) 1,664	(21.7%) 652	(32.4%) 1,012
短期	(45.9%) 1,414	(78.3%) 2,354	(32.4%) 940
合計	(100.0%) 3,078	(100.0%) 3,006	72

	(D) 09年度	(E) 08年度	(D-E) 増減
支手・買掛金	1,220	1,004	216
その他	2,195	3,140	945
流動負債計	3,415	4,144	729
固定負債計	1,973	960	1,013
	(371)		(371)
負債合計	5,388	5,104	284
少数株主持分	387	368	19
資本金・剰余金	3,241	3,224	17
その他	186	282	96
(自己資本比率)	(34.5%)	(34.9%)	(0.4%)
純資産合計	3,442	3,310	132
負債・純資産	(434)		(434)
合計	8,830	8,414	416

	(34.9%)	(35.7%)	(0.9%)
有利子負債計	3,078	3,006	72
現金及び預金	573	401	172
ネット有利子負債	(28.4%) 2,504	(31.0%) 2,605	(2.6%) 101

ネットD/Eレシオ	0.82	0.89	0.07
-----------	------	------	------

連結キャッシュフロー

(単位:億円)

•フリーキャッシュフローは、08年度に対し1,488億円を改善し、324億円の黒字。

•営業キャッシュフロー
たな卸資産の圧縮によりほぼ同額の717億円の黒字

•投資キャッシュフロー
393億
TELCONへの出資
230億円

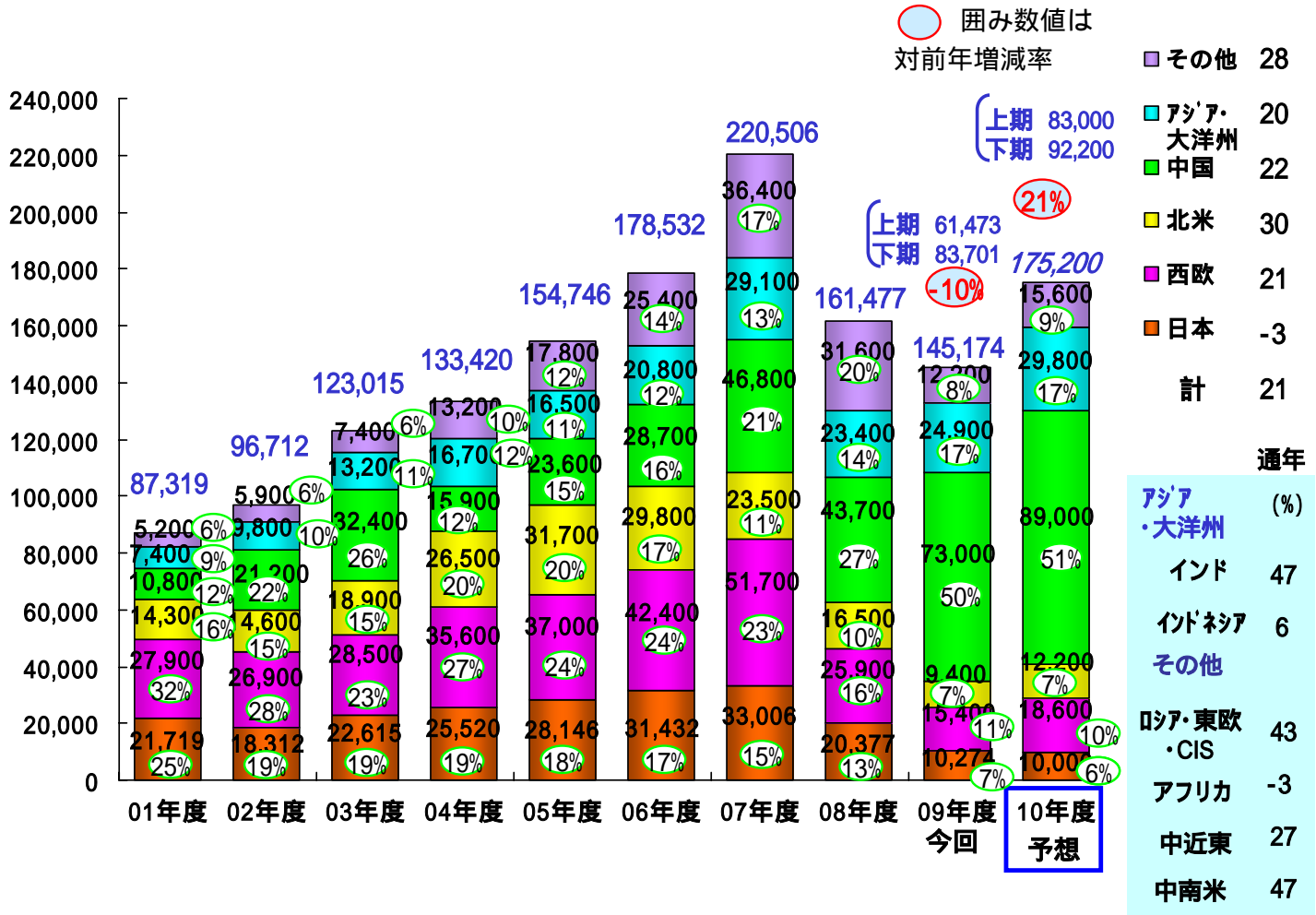
区分	09年度		08年度		増減	
税金等調整前当期純損益		183		441		258
減価償却費	553	370	792	351	239	19
受取手形及び売掛金の増減額		158		483		325
リース債権及びリース投資資産の増減額		726		225		501
たな卸資産の増減額		781		869		1,650
支払手形及び買掛金の増減額	235	22	1,093	482	1,328	504
法人税等の支払額		23		323		300
その他		48		76		124
営業活動		717		548		1,265
有形固定資産の取得による支出		185		531		346
有形固定資産の売却による収入		32		7		25
投資有価証券の取得による支出		1		42		41
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		237		2		239
投資有価証券の売却による収入		14		3		11
その他		16		55		39
投資活動		393		616		223
フリーキャッシュフロー		324		1,164		1,488
短期借入金の増減額		841		1,000		1,841
長期借入金の増減額		352		348		4
社債の発行による収入		498		0		498
社債の償還による支出	4	5	1,218	130	1,214	125
配当金の支払		93		129		36
自己株式の売却・取得		1		82		83
利息の支払等	164	72	318	107	154	35
財務活動		160		900		1,060
現金及び現金同等物に係る換算差額		8		22		30
現金及び現金同等物の増減額		172		286		458
現金及び現金同等物期首残高		401		687		286
現金及び現金同等物期末残高		573		401		172

油圧シヨベル世界需要推移

•10年度全体では前年比+21%を想定しており、牽引役は中国、インド、ロシアCIS等

•先進地域(日米欧)の需要構成比は23%、中国は51%と予想

•ロシアCISは在庫調整の目処がつき反転するとみている



連結業績予想

(単位:億円)

TELCON他5社連結取
込、補足説明

•営業利益

TELCON他5社 計49億
のれん償却費 49億
(5年間均等償却)

•経常利益

TELCON他5社 計42億
のれん償却費 49億

•当期純利益

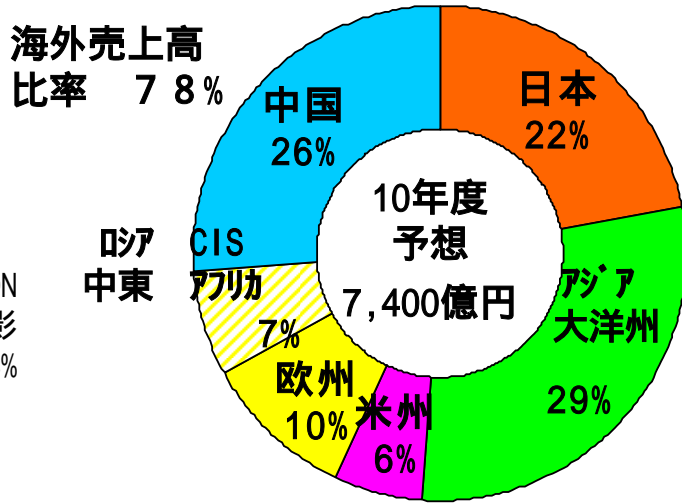
TELCON他5社 計28億
のれん償却費 49億
少数持分損益 13億

•配当は、現在20円
を予定

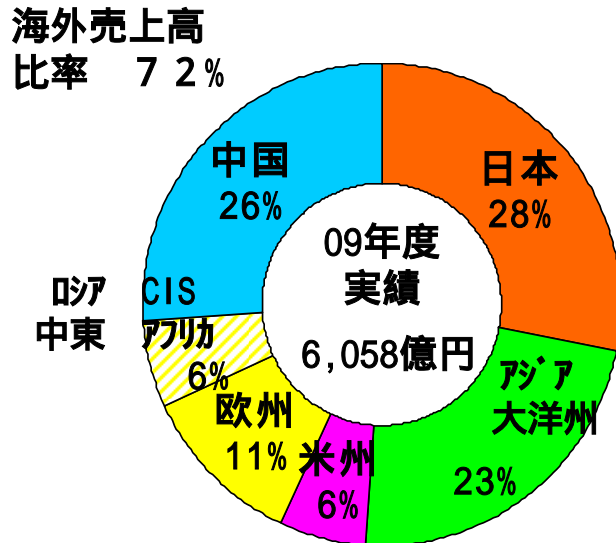
		10年度		09年度	対前年 同期比
売上高		7,400	(591)	6,058	122%
営業利益		400	(0)	197	203%
経常利益		300	(7)	192	156%
当期純利益		70	(35)	40	175%
為替	売上計上レート(円/ドル)	90.00		92.23	/
	予約反映後レート(円/ドル)	90.00		94.12	
	売上計上レート(円/ユーロ)	125.00		129.17	
	予約反映後レート(円/ユーロ)	125.00		133.43	
1株当り配当金		20円		10円	10円

注。() はTELCON他5社の連結取込分で内数

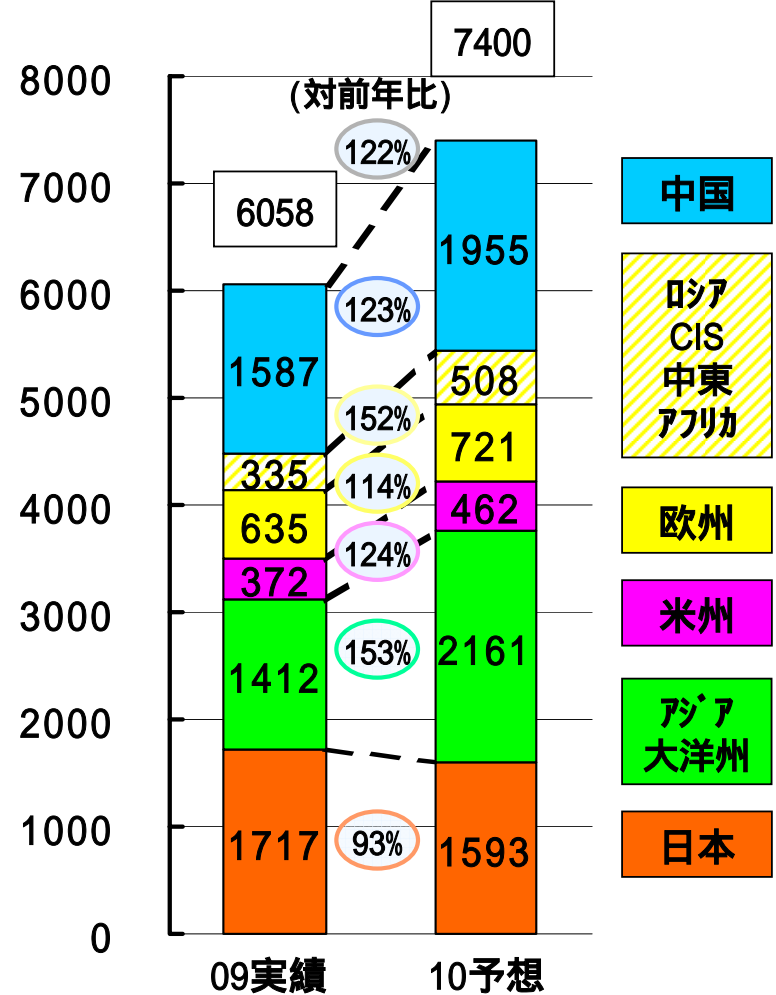
地域別売上比率・売上高(連結)



•アジア大洋州
インドでTELCON
連結取込の影響もあり+53%



(億円)



(注1) % は対前年伸び率

所在地別 売上高・営業損益内訳(予想)

(単位:億円)

•10年度は製造
各社(日立建機、
国内・製造、海
外・製造)の回
復を見込む

•営業利益
連結調整 277
億には、たな卸
資産未実現利益
110億を含む

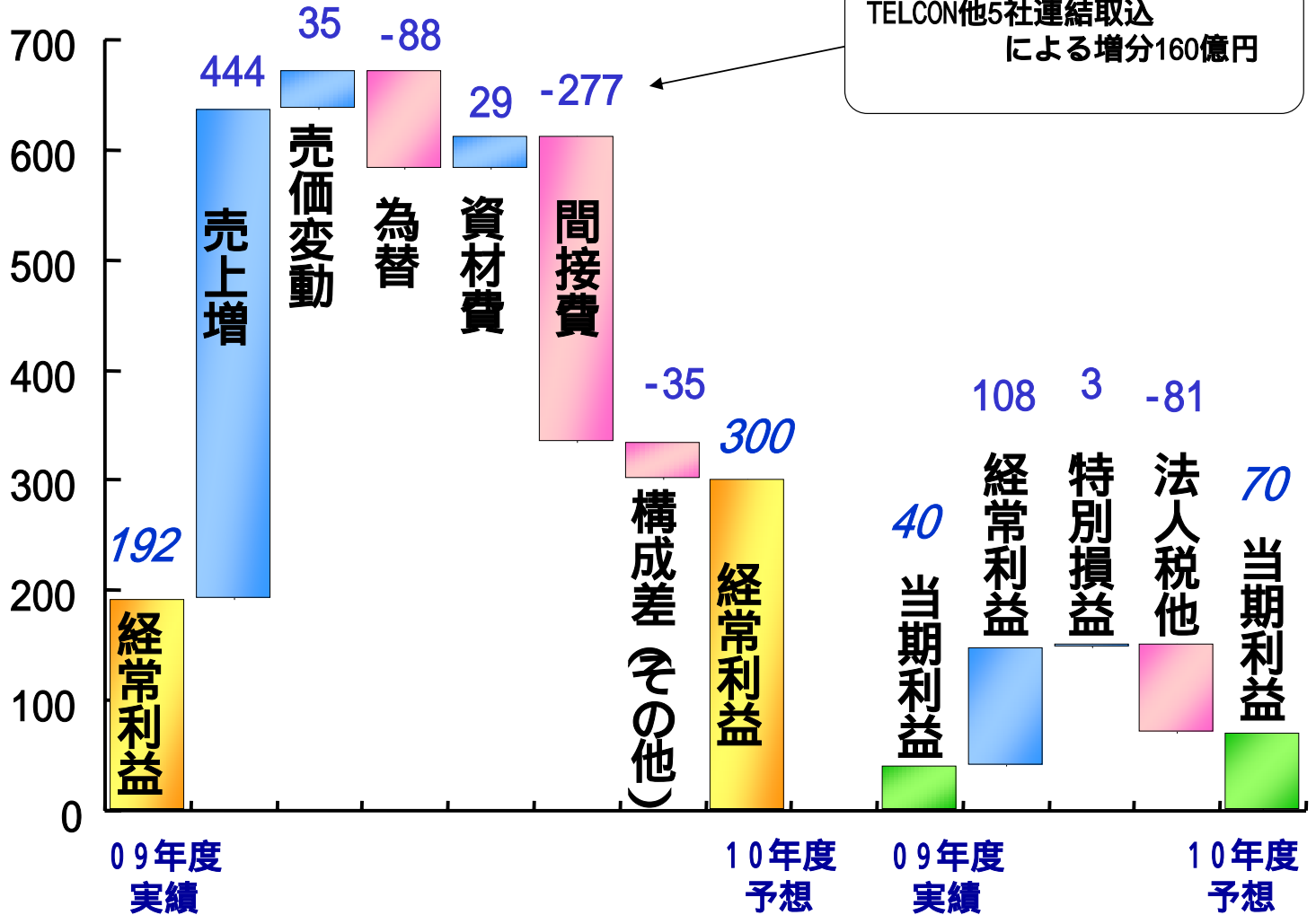
	売上高			営業損益		
	10年度 予想(A)	09年度 実績(B)	増減 (A-B)	10年度 予想(C)	09年度 実績(D)	増減 (C-D)
日立建機	3,938	2,389	1,549	97	251	348
国内						
製造	866	596	270	14	38	52
レンタル	346	357	11	4	8	4
ソフト事業他	790	683	107	32	28	4
計	2,002	1,636	366	50	2	52
海外						
製造	3,379	2,114	1,265	207	71	136
販売・サービス	4,144	3,223	921	308	256	52
計	7,523	5,337	2,186	515	327	188
T C Mグループ 注1	770	788	18	15	21	36
合計	14,233	10,150	4,083	677	53	624
連結調整	6,833	4,092	2,741	277	144	421
連結売上高・営業利益	7,400	6,058	1,342	400	197	203

注1) T C Mグループ連結数値

連結損益変動要因(予想)

(億円)

- 売上増 444億
内TELCONの影響は209億
- 間接費
内TELCON新規連結の影響は160億。
作業量増に伴う比例部分を中心にアップを現時点では117億見込む
- 構成差(その他)
内TELCONのれん代償却の影響が49億あり



完